



# リセールファッション業界のTier1へ

循環型マーケットの拡大によりさらなる成長を目指す

## 2社のM&Aを実施

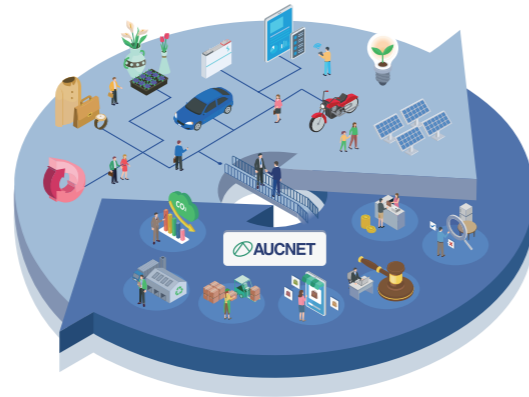
当社は、推進中の中期経営計画「Blue Print 2025」において、循環型マーケットの拡大を目指し、M&A等に関する投資を目標に掲げています。

2024年4月に新たに2社の株式を取得し、子会社化しました。いずれの企業も消費者からの高い認知や、業界における確固たる地位を有しています。今回の子会社化により、オークネットのリユースブランド品及び酒類の流通総額は、同業界の上位に位置することになります。

オークネットのミッションステートメント「マーケットデザインで価値をつなげる」に基づき、今後は多種多様な事業領域の循環型マーケットを創造し、リユース市場における当社の優位性をさらに高め、パイオニアとして市場を牽引していく存在を目指します。

## マーケットデザインで価値をつなげる。

サーキュラーコマースで、世界中に未来の顧客をつくる。  
私たちはマーケットデザインのパートナーです。



## 今後の見通し

### オークネット × デファクトスタンダード

当社が持ち合わせていない一般消費者からの知名度やBtoCへの多様な販売経路を活用し、さらなる成長を目指します。また、当社の持つBtoB流通サービスの知見や、商品化センターの効率的なオペレーションノウハウを共有することで、デファクトスタンダードの業績拡大に貢献するなど、シナジーを発揮してまいります。



デファクトスタンダード

<https://www.defactostandard.co.jp/>



### オークネット × JOYLAB

当社の既存会員様からお酒を流通したいという声をいただくことがあり、需要の高さを感じています。当社の強みである66ヶ国・地域、38,000社以上の会員制ネットワークを活用し、最適な流通形態を模索しながらJOYLABの取扱高の拡大に貢献していきます。



JOYLAB

<https://joylab.jp/>



## M&A 1 株式会社デファクトスタンダード

株式会社デファクトスタンダードは、ブランド品買取・販売サービス「ブランディア」を展開しており、消費者から高い認知を獲得しています。



オークネット

それぞれの強み



デファクトスタンダード

BtoB流通サービスの先駆者としての豊富な知見

効率的な流通オペレーションを実現した商品化センター

ブランド品の買取サービスとしての高い知名度

消費者向けの多様な販売経路

ブランド品売るなら  
ブランディアにお任せ

カンタン買取で現金化



● 国内で延べ400万人以上が利用する「ブランディア」



● 「ブランディア」の店舗買取のイメージ

## M&A 2 JOYLAB株式会社

JOYLAB株式会社は、ワインやシャンパン、ウイスキー、日本酒など酒類の買取・販売サービスの提供において、業界で確固たる地位を築いています。



オークネット

それぞれの強み



JOYLAB

時代と各商品の特徴に適応したオークションシステム

グローバルで多様な会員制ネットワーク

酒類二次流通において国内最大級規模

店舗や宅配を駆使した強力な買取力

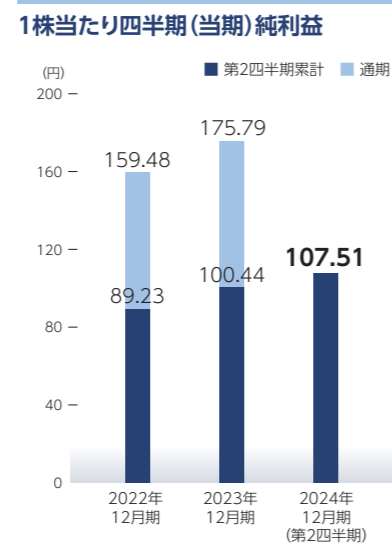
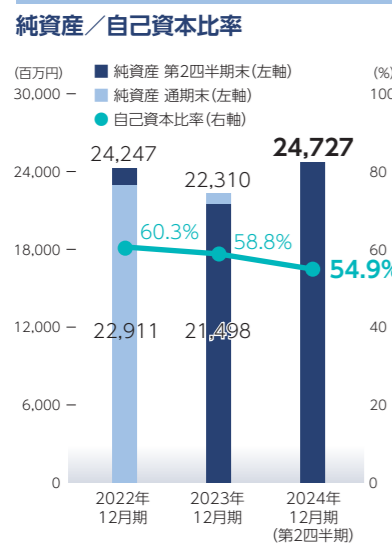
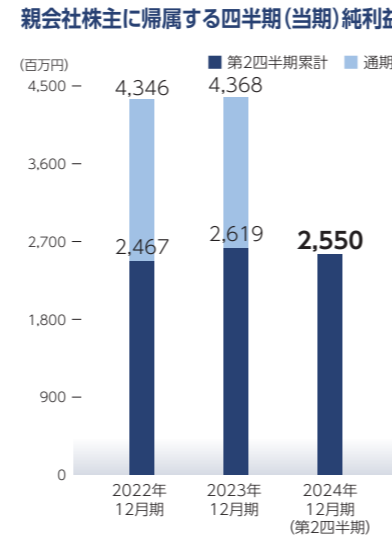
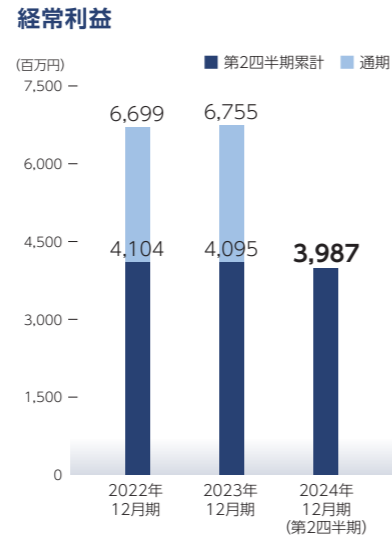
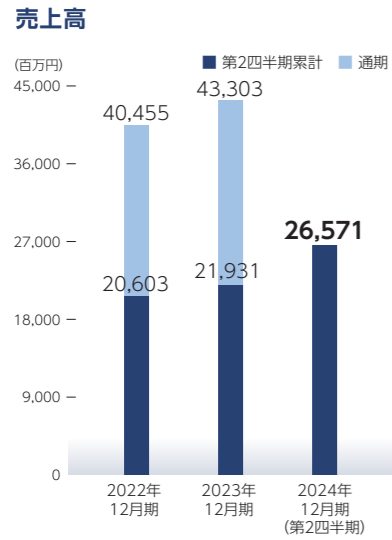


● 人気の酒類を適正価格で買取するサービス「JOYLAB」



● 「JOYLAB」の店内の様子

連結財務ハイライト



### 株主還元について

当社では、株主の皆様への利益還元を経営における最重要課題のひとつと位置づけています。将来の事業展開と経営体質の強化及び設備投資等に備えた内部留保を確保しつつ、連結配当性向30%を目標として、継続的な配当を行うことを基本方針としています。

セグメントの状況 (百万円)



インフォメーション

### 会社概要

(2024年6月30日現在)

会社名 株式会社オークネット  
 英文社名 AUCNET INC.  
 創業 1985年6月29日  
 資本金 1,807百万円  
 連結従業員数 1,063名  
 上場区分 東京証券取引所プライム市場  
 本社所在地 東京都港区北青山二丁目5番8号 青山OMスクエア  
 代表電話 TEL:03-6440-2500 FAX:03-6772-0675

### 役員

(2024年6月30日現在)

|                      |                |
|----------------------|----------------|
| 取締役会長                | 藤崎 清孝          |
| 代表取締役社長CEO<br>社長執行役員 | 藤崎 慎一郎         |
| 取締役 専務執行役員           | 瀧川 正靖          |
| 取締役 専務執行役員CFO        | 谷口 博樹          |
| 社外取締役                | 梅野 晴一郎         |
| 社外取締役                | 牧 俊夫           |
| 社外取締役                | 塚本 恵           |
| 取締役(監査等委員)           | 佐藤 俊司          |
| 社外取締役(監査等委員)         | 上西 郁夫          |
| 社外取締役(監査等委員)         | 半田 未知 (佐々野 未知) |

### 株式情報

(2024年6月30日現在)

発行可能株式総数 110,000,000株  
 発行済株式総数 24,763,200株  
 株主数 4,755名  
 大株主

| 株主名  | 所有株式数(株)   | 所有株式数の割合 |
|--|------------|----------|
| フレックスコーポレーション株式会社  | 11,237,800 | 46.4%    |
| GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL                                | 1,495,673  | 6.2%     |
| GOLDMAN SACHS & CO. REG                                    | 1,430,900  | 5.9%     |
| みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託<br>オリエンコーポレーション 再信託受託者<br>株式会社日本カストディ銀行 | 1,296,000  | 5.4%     |
| NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE<br>FIDELITY FUNDS             | 1,039,037  | 4.3%     |
| 株式会社ナマイ・アセットマネジメント   | 900,000    | 3.7%     |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)                                    | 765,600    | 3.2%     |
| NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE<br>NON TREATY CLIENTS ACCOUNT | 643,100    | 2.7%     |
| 株式会社Blue Peak  | 538,600    | 2.2%     |
| 株式会社日本カストディ銀行(信託E口)  | 369,910    | 1.5%     |

(注) 所有株式数の割合は、自己株式(548,586株)を控除して計算しています。

### 株主メモ

(2024年6月30日現在)

事業年度 1月1日から12月31日まで  
 定時株主総会 毎事業年度終了後3カ月以内  
 剰余金の配当の基準日 期末配当 毎年12月31日  
 中間配当 毎年 6月30日  
 単元株式数 100株  
 公告掲載方法 電子公告により行う。ただし電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行う。  
 公告掲載URL <https://ir.aucnet.co.jp/ja/announcement.html>  
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
 三菱UFJ信託銀行株式会社  
 取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

「統合報告書2023」を発行



オークネットでは、株主をはじめとしたすべてのステークホルダーの皆様へ、当社への理解を深めていただくために統合報告書を発行しています。昨年に続き2冊目となる当該報告書では、ミッションステートメント実現に向けたCEOメッセージや、有識者とCEOによる「サーキュラーエコノミー対談」のほか、オークネットの存在意義、環境負荷低減に対する貢献度を数値化した独自指標である「GCV (Gross Circulation Value: 総循環型流通価値)」のポテンシャルなどについて詳しく説明しています。また、今年2月に公開した報告セグメントの変更について、その目的や戦略方針を詳細に解説しています。この統合報告書をきっかけとしてステークホルダーの皆様との建設的な対話を推進し、そのご意見を真摯に受け止め適切に経営に反映させることで、持続的な企業価値の向上を目指します。ぜひお読みください。

「統合報告書2023」は  
 当社Webサイトでご覧いただけます



<https://ir.aucnet.co.jp/ja/ir/library/integratedreport.html>

